

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科		
科目名称 [英語名称]	子育て家庭支援論 [Study on Child Care Support for Families]			実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○	
科目コード	750124	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	金子 幸			学位授与の方針 との関連	DP1(2) DP2(1) DP3(3)		
授業概要	<p>本授業の目的は、子育て家庭についての基本的な課題に視点を置き、現在の子どもたちの豊かな育ちのために、多方面からの子育て支援の必要性について理解することです。 保育者はその専門性を生かし、保育所に入所する子どもの保護者への支援に加え、地域の子育て家庭を支援することも求められています。 そのために授業では、多様な家庭の在り方や現代社会における子育ての課題、さらに地域での子育て支援について学びを深め、保育者としての子育て支援について解説していきます。</p>						
関連する科目	「保育内容総論」を事前に、「保育相談支援」を同時に受講しておくことが望ましい。履修後は、「教職実践演習(幼)」を履修することが望ましい。						
授業の進め方と方法	毎回の授業にて、講義形式の授業を展開します。1回の授業の構成は下記の通りです。 授業計画に沿った内容の講義を行います。授業後は、講義内容を振り返り、これまでの知識や経験と照らし合わせながら簡単なレポートを作成してもらいます。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育者が行う子育て支援の意義 保育者が子どもだけではなくその家庭を支援する意義について学びます。 2. 家庭の意義と機能 「家族」と「家庭」についてその役割と機能を学びます。 3. 子育て支援の必要性—子育てをめぐる問題 現代社会における子育てをめぐる問題から子育て支援の必要性について学びます。 4. 子育て家庭支援の原理 児童福祉法、保育所保育指針などの法令から子育て支援について考えます。 5. 現代社会における人間関係—夫婦・親子関係 現代社会における夫婦の在り方や様々な親子関係について学びます。 6. 現代における親の理解 産み育てることを含め、「親」について考えます。 7. 親になること 自分自身が親になることを想定し、子育て支援の在り方を考えます。 8. 男女共同参画社会とワークライフバランス 女性の働き方を中心に子育てと仕事の両立について考えます。 9. 子育て支援サービスの概要 様々な子育て支援サービスについて学びます。 10. 地域における子育て支援 身近な地域で取り組まれている子育て支援について理解を深めます。 11. 保育所入所児童の家庭への支援 保育所に入所している子どもの保護者に対する子育て支援について学びます。 12. 障害のある子どもを持つ家庭への支援 障害のある子どもを持つ保護者に対する支援の在り方について学びます。 13. 子ども虐待と保護者支援 子どもの虐待について学び、保育者としてできる虐待予防について考えます。 14. 子育て支援サービスの課題 現代社会における子育て支援サービスの課題について考えます。 15. まとめ これまでの講義内容を振り返り、自らの課題について考えます。 						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て家庭を取り巻く社会状況を理解する 2. 保育者が子育て支援を行う際に必要な視点を身に付ける 3. 子育て家庭の支援体制について理解する 						
授業時間外の学修	授業計画の当該回の範囲の教科書を事前に熟読し、授業内容を把握しておくことを予習とします。該当ページについては毎回の授業の中で伝えます。 授業後は、授業内容に関する新聞記事やニュースを調べ、現代社会における子育て課題の把握に努めることを復習とします。						
課題に対するフィードバック	授業後のレポートや授業で指示した課題は評価後に返却します。最終試験は、試験後に解説を行います。	評価方法		以下の項目に基づいて評価します。[1]定期試験 50点[2]学習態度・意欲 20点[3]課題提出 30点			
テキスト	初回の授業内で指示をします。						
参考書	『保育所保育指針解説書』(320+税)、厚生労働省編、フレーベル館、2017						
備考							